

外来診療予定表

平成30年7月時点

		月	火	水	木	金	土
午前 受付時間 8:30～11:30	消化器内科	○	○	○	○	○	○
	循環器内科			○		○	
	呼吸器内科	○	○	○	○	○	
	糖尿病内科	○				○	
	化学療法	○	○	○	○	○	
	泌尿器科		○				○(第1・3週)
	外科	○	○	○	○	○(乳腺/甲状腺)	○
	肛門外科	○		○			○
	腎臓内科	○					
	整形外科	○	○		○	○	○
	脳神経外科		○	○		○	○(第1・3週)
午後 受付時間 13:00～16:30	手外科(完全予約制)					○	
	皮膚科		○	○	○	○	
	消化器内科	○	○	○	○	○	
	循環器内科	○	○(※1隔週)				
	呼吸器内科	○	○	○	○		
	糖尿病内科	○			○		
	泌尿器科				○		
	外科	○(乳腺/甲状腺) (第1,2,4,5週)	○	○	○	○	
	肛門外科	○(第1,2,4,5週)		○			
	腎臓内科			○		○	
	整形外科	○	○		○		
	脳神経外科	○	○				
	手外科(完全予約制)		○		○		
	形成外科		○		○		
	リンパ浮腫外科外来 (完全予約制)		○		○		
	皮膚科		○	○	○	○	

*1 火曜日午後の循環器内科外来は隔週のため、事前にご連絡ください。

アクセス良好
便利・快適

インフォメーション

6/1付けで整形外科に常勤医師が入职しました

整形外科医

あらい ゆうすけ
荒井 祐介

◎外来診療日◎

月曜(午前・午後)
木曜(午後)

- ・日本整形外科学会認定専門医
- ・日本体育協会公認スポーツドクター
- ・日本外傷診療研究機構(JATEC)講習修了
- ・日本整形外科学会認定リウマチ医
- ・日本整形外科学会認定リハビリテーション医
- ・日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツ医
- ・日本DMAT隊員

～診療について～

今後、整形外科では肩痛、膝痛などをきたす関節疾患や、脊椎・脊髄の疾患、骨折・脱臼・捻挫をはじめとする運動器の外傷など多岐にわたる疾患の診療を行っています。入院につきましても随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

IMSグループからのお知らせ

医療・介護のことでお悩みはありませんか？

IMSグループ・IMS総合サービスセンターが、みなさまからの医療・介護のご相談をお受けいたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
お電話かホームページ(メールフォーム)よりお問い合わせください。

0800-800-1632 03-3989-1141(代表)

※1000円から利用可能な電話サービスです。国際電話からはご利用いただけません。

受付時間/平日8:30～17:30 土曜日8:30～12:30 (日祝・年末年始休み)

IMS総合サービスセンターのサービス内容や、IMSグループの最新情報をご覧ください。

<http://www.ims.gr.jp/gscnter/>

〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビルディング9F

アクセス

札幌駅よりJRで6分の琴似駅より徒歩3分



電車・地下鉄をご利用の場合

JR函館本線「琴似駅」徒歩3分
JR学園都市線「八軒駅」徒歩15分
地下鉄東西線「琴似駅」2番出口より徒歩15分

バスをご利用の場合

(琴46)(琴40)系統「八軒2条1丁目」バス停下車 徒歩1分
(52)系統「JR琴似駅」バス停下車 徒歩3分

お車をご利用の場合

当院裏側の併設駐車場(無料)をご利用ください

診療受付時間 午前 8:30～11:30

午後 13:00～16:30

休診日 土曜午後、日曜、祝日、年末年始



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明生会

イムス札幌消化器中央総合病院

〒063-0842 札幌市西区八軒2条西1丁目1-1

TEL:011-611-1391 FAX:011-621-1100

2018年(平成30年)7月発行 発行責任者:イムス札幌消化器中央総合病院 Vol.4

IMSグループ 広報誌 プラザイムス

PLAZA IMS



2018/7月

Vol.4

プラザイムス イムス札幌消化器中央総合病院

「プラザイムス」は、患者様、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションツールです。

外科の紹介

～体に優しい外科・高難度手術に取り組む外科の二刀流～

栄養科の紹介



～外科の紹介～

体に優しい外科・高難度手術に取り組む外科の二刀流

イムス札幌消化器中央総合病院に外科が設立されたのは2011年で、本年で7年目の若いチームです。領域は消化器外科に主軸を置きつつ甲状腺、乳腺から呼吸器まで幅広くカバーするスタッフを6名有しております（右写真）。年々症例数は増加し、昨年2017年1年間で全身麻酔手術464例の実績を残すことができました（表1）。当科では、腹腔鏡や胸腔鏡を使った鏡視下手術、および可能な限り臓器温存につとめる**体に優しい手術**を積極的に推進するとともに、肝臓・胆道および膵臓領域の**高難度手術にも積極的かつ安全確実に取り組む二刀流**を展開してきております。胆道および膵臓の認定指導医を内科外科ともに有するのは2018年現在北海道内では当院のみです。内科・外科の専門性の高い密接な連携のもと、難治性疾患に対しても**あきらめない治療**を実践していきます。これからも高度な医療をより身近な施設から提供できるよう努力してまいります。



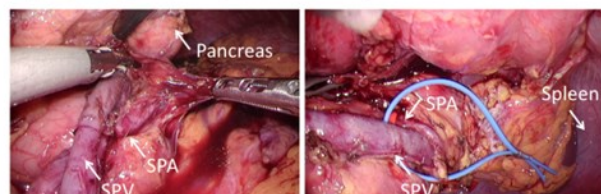
①体に優しい手術の積極的導入

当院で行われている手術のおよそ3分の2は鏡視下手術です。胆石、ヘルニア、虫垂炎に対する手術はもとより、肝切除・膵切除といった難易度の高い領域にも腹腔鏡下手術を安全確実に適応してきております。

もうひとつの**体に優しい手術**の要因は臓器を適切に温存する手術の施行です。疾患によっては臓器を切り取ることによる機能欠損を甘受せねばなりません。しかし切除範囲の低減と疾患の根治性とは徐々に並立させることができるようになってきております。たとえば、昨年当科で施行した腹腔鏡下膵切除術5例のうち脾動静脈および脾臓温存手術を2例に行い、疾患の根治性を保ちつつ侵襲の軽減や臓器機能温存に配慮を続けております（写真）。

Intraoperative view:

Laparoscopic spleen, splenic artery and vein preserving distal pancreatectomy



IMS Sapporo Digestive Disease Center

領域	疾患	術式	通常手術数	鏡視下手術数
頸部		甲状腺切除他	9	0
乳腺		乳腺切除他	2	0
胸部	肺腫瘍	肺部分切除	1	2
	気胸	肺部分切除	0	2
胃十二指腸	胃腫瘍	胃切除・全摘	6	8
		部分切除	1	1
	胃十二指腸潰瘍		1	2
	十二指腸腫瘍		2	0
	その他		0	1
大腸	腫瘍	結腸切除	16	32
		直腸切除	2	16
		その他	1	1
	虫垂炎	虫垂切除	0	75
	その他(憩室炎など)	その他	46	6
小腸		小腸切除	6	5
		その他	1	11
肝	肝腫瘍	部分切除	2	2
		区域切除・肝葉切除	3	0
	その他	その他	2	0
胆道	胆道腫瘍	膵頭十二指腸切除	4	0
	胆石・ポリープ	胆嚢摘出	0	108
膵	膵腫瘍	膵頭十二指腸切除	9	0
		尾側膵切除	5	3
		膵温存手術	0	2
	その他	その他	1	0
ヘルニア	鼠径ヘルニア		11	40
	腹壁癒着ヘルニア		2	4
	その他		0	2
後腹膜	腫瘍		0	1
外傷		その他	9	0
各項目計			145	324
合計				469

(表1) 2017年手術件数

②高難度手術にも安全確実に対応

当院で2017年1年間に施行した日本肝胆膵外科学会が分類する高難度手術は25例です。その手術内容も高度化し、たとえば膵癌治療の標準手術である膵頭十二指腸切除の3分の1に門脈切除（血管合併切除）を併施し安全確実に施行しております。**高難度手術でも安全確実に**疾患の根治性を確保できるqualityを目指して取り組んでおります。

③内科・外科の治療連携～あきらめない治療

近年、薬物治療や内科的各種治療の進歩により「当初切除困難」と考えられた癌が各種治療で「切除可能病変」に転換してくるケースが見られるようになってきました。このような症例に行う手術をConversion surgeryと一般に呼んでいます。当院でも、このような切除治療を膵癌で3例、原発性肝癌で1例を昨年1年で経験させていただきました。いずれも経過は良好です。こういった連携で

難治癌が治療可能となる場合が有り、**あきらめない治療**を実践することを大切にしております。

④胆石・ヘルニア・肛門疾患にも安全確実に対応

当院で2017年8月から12月までに12例の肛門病変の手術を行い、9例の内痔核に対し硬化療法を施行しました。術後の疼痛が少なく、脱肛や出血などの症状の制御率も優れます。日帰りも可能な手術ですが、現在1-2泊の入院で対応させていただいております。

昨年2017年1年間に胆石などに腹腔鏡下胆嚢摘出手術を108例、ヘルニア手術を59例（うち腹腔鏡手術46例）行いました。このうち急性胆嚢炎は37例で腹腔鏡下胆嚢摘出手術の34%を占めますが開腹移行無く安全確実に手術を行いました。また、80歳以上に胆石腹腔鏡手術19例、ヘルニア手術12例（腹腔鏡手術7例）を行いました。無制限にはできませんが**高齢者に対しても安全確実に適切な治療**を行ってまいります。

～栄養科の紹介～

《当院の栄養科の業務について》

当院では4名の管理栄養士が常勤し、消化器を中心とした内科や外科、その他の診療科で入院・通院されている患者様に対して個々の生活スタイルに合わせた栄養指導・栄養管理を行っています。

入院患者様につきましては、栄養評価や食事摂取状況の確認、食事の嗜好、アレルギーの確認を行い、可能な範囲での個人対応を行っています。また、退院前には栄養指導を行い、ご自宅での栄養状態の維持・改善に努めます。

外来患者様につきましては、医師の指示にもとづいて栄養指導を行っておりますが、ご自宅での食事で気になることや、困っていることなどにもお答えするなど「話しやすい栄養科」を目指して活動しております。



【写真上】栄養指導の様子
【写真右】ひなまつりの献立



《患者様へ》

体調がすぐれなくて食事が摂れない、ダイエットしたいけど何をどれくらい食べたら良いかわからないなど、食事に関するご質問等ございましたら、お気軽に管理栄養士までお問い合わせください。

イムス札幌消化器中央総合病院の
ホームページをご存知ですか？

イムス札幌

検索

ホームページでは、外来担当医表や休診情報、医療公開講座の開催など最新の情報を掲載いたします。